

新型コロナウイルス感染症の発生について（第5報：最終）

既報のとおり、本年1月26日に当院一般病棟において確認されました新型コロナウイルス感染症について、3月13日までに合計13名（入院患者9名、医師1名、看護職員3名）の感染者を確認いたしました。感染発生以来、関連する病棟の入院患者および関連部署の職員に対してスクリーニング検査を繰り返し実施し、3月13日以降、本日までに新規感染者は確認されておりません。そこで、学内の専門家と協議した上で当該病棟における感染は収束したものと判断し、管轄保健所へも報告いたしました。

この度は、多くの患者さま、ご家族の皆さま、ならびに近隣医療機関の皆さまに大変なご迷惑とご心配をおかけいたしました。心よりお詫び申し上げます。

当院では、すでに希望するすべての職員に対して新型コロナウイルスワクチンの第1回目接種を終了しており、引き続き感染防止対策を徹底、安心・安全な医療を提供できるよう努めてまいります。皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年3月29日

順天堂大学医学部附属静岡病院

院長 佐藤 浩一